



第3次奥州市総合計画（当初案）

第1編 第3次奥州市総合計画の位置づけ



当初案(全体版)

■ 計画策定の背景と目的

「第2次総合計画後期基本計画」が2026(令和8)年度をもって終了することから、市民や各種団体との連携のもと、急激な時代の変化にも的確に対応し、少子高齢化や人口減少に負けないまちづくりを進めるため、より高い実効性を伴った行政運営の指針として「第3次奥州市総合計画」を策定するものです。

■ 計画期間

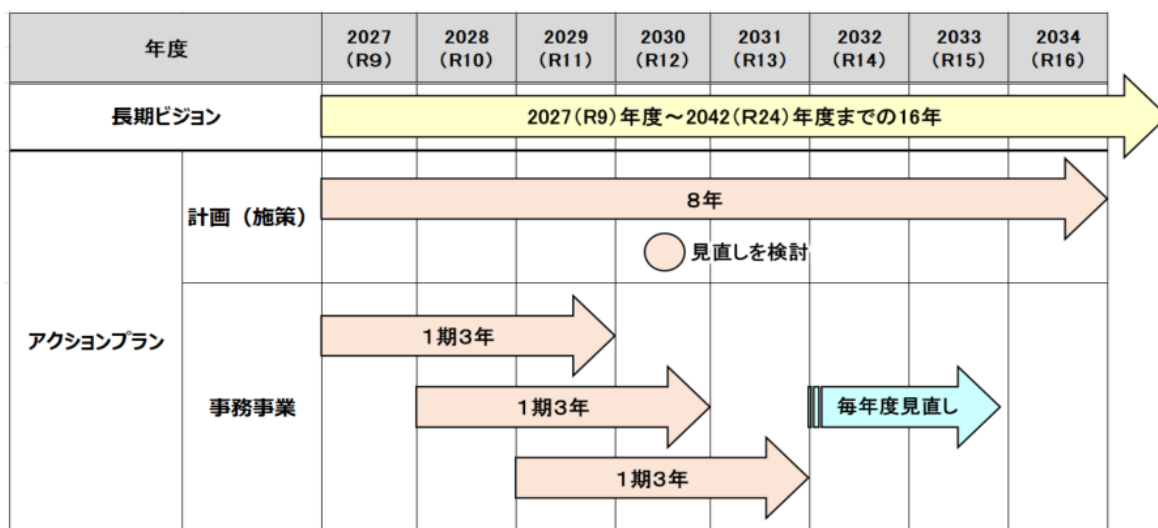
■ 計画構成

長期ビジョン

- 超長期的な理念
- 普遍性の高い将来像や目標

アクションプラン

- 中長期的な政策目標
- 市が実施する施策・事務事業の根拠となる計画
- 具体的な事務事業



第2編 長期ビジョン

■ まちづくりの基本理念

「めざすべき都市像」の実現に向けて、すべての政策・施策等の根底に共通するまちづくりの基本理念として、奥州市民憲章を位置づけます。

■ めざすべき都市像

行政・市民・事業者が共有する、長期的なまちづくりのスローガンです。

市民アンケート等を踏まえて市が作成した案を、「奥州市の未来デザイン会議」で議論し、6案を候補としました。

今後、市民投票により意見を伺いながら、11月頃までに決定する予定です。

市民投票はこちらから
【期限】～10/15(木)



～ 奥州市民憲章 ～

わたしたちは、歴史・伝統・自然に恵まれたこのまちの市民であることを誇りとし、さらに良いまちをめざして市民憲章を定めます。

- 一 ふるさとを愛し いきいきと働くことができるまちをつくります
- 一 すずんで学び 文化のかおり高いまちをつくります
- 一 みんなが手をつなぎ 健康で明るいまちをつくります

《めざすべき都市像(候補)》

- 水とみどりをこれからも 新しい価値をここから
- 多世代が手を取りあい 未来をつなぐ黄金色のまち奥州市
- 人が育ち、人が育てるまち奥州
～「挑戦」と「協働」で「循環」が生まれる～
- 地域の魅力がきらめき 人が未来をひらくまち奥州市
- 挑戦できる風土を育む。豊かな大地と歴史のまち奥州
- つながりから価値と挑戦を磨くまち奥州



第3期奥州市まち・ひと・しごと創生総合戦略

第3期奥州市総合戦略の考え方

国の「地方創生に関する総合戦略」や、岩手県の「ふるさと振興総合戦略」を踏まえ、国と地方が一体となり取り組むための目標や、施策に関する基本的方向等をまとめ、本市における地方創生・人口減少対策を推進するため策定するものです。

第3期奥州市総合戦略のイメージ

基本目標
1

質の高い雇用の創出
と所得向上による
強い地域経済の確立

市民や事業者が専門性を発揮し、
稼ぐ力を高められるまちとなるこ
とで、地域の持続的な発展に繋がる
「強い経済」を実現します。

基本目標
2

安心とゆとりを実感
できる豊かな地域
社会の実現

市民生活の基盤となる質の高い環
境を一体的に整備することで、「豊か
な生活環境」を構築し、全ての市民
が心身ともに健やかで、快適に暮ら
し続けられる地域社会を実現します。

基本目標
3

多様な人々にとって
魅力が感じられる
まちづくりの推進

多様な人々から「選ばれる地方」を
創り出し、地域の未来を創る多様
な人々で満ちた、活力あるコミュニ
ティを実現します。

施策に関する基本的な方向

1

人口減少を正面
から受け止めた
上での施策展開



2

若者や女性にも
選ばれる地域
づくり



3

異なる要素の連
携による新たな
価値の創出



4

AI・デジタルなど
の新技术の徹底
活用と社会実装



5

地域の特性に配
慮した持続可能
な社会の形成



6

好事例の横展開
と多様な主体と
の連携



第4編 自治体経営

1 組織・人材
マネジメント

強い組織・人づくり

2 財務マネジメント

持続可能な財政運営

3 政策マネジメント

EBPM（データに基づく政策立案）の推進

今後のスケジュール

R8.8	9	10	11	12	R9.1	2	3
	地域会議・関係団体意見聴取		修正案 公表	パブリック コメント	最終案 諮問・答申	長期ビジョン 提案・議決	第3次計画 公表
	「めざすべき都市像」 市民投票						
	市政懇談会						

